

補助金公募実施結果

令和4年12月8日

経済産業省製造産業局生活製品課住宅産業室  
環境省地球環境局地球温暖化対策課地球温暖化対策事業室

事業名: 令和4年度第2次補正予算「住宅の断熱性能向上のための先進的設備導入促進事業」(経済産業省)  
及び  
「断熱窓への改修促進等による家庭部門の省エネ・省CO2加速化支援事業」(環境省)

(採択事業者)

事業者名	法人番号	提案価格
一般社団法人環境共創イニシアチブ	1010005016502	総事業費997億円

※最終的な実施内容、交付決定額については経済産業省及び環境省と調整した上で決定することとします。

(提案事業者名)

①一般社団法人環境共創イニシアチブ

(審査委員属性)

大学教授  
公認会計士・税理士  
行政書士

※審査委員の属性と下記にある委員の順番は対応していない

(採点結果)

必須項目については全て満たしており、他の審査項目に関する点数は下記のとおり。

提案事業者名	委員A	委員B	委員C	合計
一般社団法人環境共創イニシアチブ	47	45	39	131

※各委員50点ずつ合計150点満点。

提案事業者名	事業内容	事業実施体制	事業実施計画	合計
一般社団法人環境共創イニシアチブ	26	50	55	131

※「事業内容」は各委員10点ずつ合計30点満点、「事業実施体制」は各委員20点ずつ合計60点満点、「事業実施計画」は各委員20点ずつ合計60点満点。

(評価コメント)

提案事業者名	コメント
一般社団法人環境共創イニシアチブ	<p>・補助事業執行に関する知見や類似業務経験のある一般社団法人と、短期間で大量の申請の処理能力を有する大手企業とが共同事業体を形成し、相互の強みを活かし、効果的かつ効率的な事務局を構築しようとする提案で、この点が評価される。今回は、大量の申請を短期間で審査完了させることが重要となるが、「出荷証明書」と「性能証明書」の2WAYスキームの構築、新聞社等を使った広報・普及など、実施体制と実施方法ともに、工夫がなされている。連携事業とのデータベース連携によるワンストップ申請を実現しようとしている点も注目される。</p> <p>・コストに関して、削減の取り組み自体は行われることが明らかにされているものの、具体的にどの程度削減されるのか書面からは不明確。</p> <p>・JV形式により、2社が得意分野を持ち寄ることで、より効率的、効果的に事業が実施されることを期待する。また、当該事業は新規事業であるため経済産業省、環境省、国土交通省などの関係機関と緊密に情報交換・共有を図り、円滑に事業を実施されるよう期待する。</p>